

金沢動物園

ヘイケボタルを公開します

金沢動物園では、ヘイケボタルの成虫を期間限定で公開します。

ヘイケボタルは水田や水路、水溜りなどさまざまな水環境に生息していますが、水質汚染などにより生息地が急速に減少しており、横浜市内でも野生のヘイケボタルは、なかなか見られなくなっています。習性は夜行性で、点滅しながら発光して雌雄がコミュニケーションを取ります。

公開期間中、動物園内の「身近ないきもの館」で夜間の環境を再現し、発光する様子をご覧ください。ぜひお越しください。

公開日時予定：6月22日（土）～7月中旬

開園時間中にご覧いただけます。

※ヘイケボタルの成育状況によって変更となる場合があります。
詳細はホームページなどでご確認ください。



ヘイケボタル成虫



ヘイケボタル終齢幼虫

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

金沢動物園 園長 原 久美子 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 ヘイケボタルについて

北海道、本州、四国、九州に生息する。水田や湿地などで見られる。

幼虫は水中で生活し、カワニナやタニシなど巻貝を食べる。

4月の終わりごろから水辺の湿った場所に上陸し、土の中で蛹室をつくって蛹になる。

蛹は温度にもよるが3週間ほどで羽化し、6月ごろから草の上などで光って雌雄でコミュニケーションをとる。かつては水田周辺ではどこでも簡単に見られたが、水田への農薬散布や水田周辺の圃場整備（コンクリート護岸工事）などによる生息地破壊で数が減少しており、神奈川県レッドデータでは準絶滅危惧種に指定されている。

2 金沢動物園について

◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
(毎週土曜日高校生以下無料)

※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)

◆休園日：毎週月曜日(祝・休日の場合は翌日)

◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車

①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分

②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分(土・日・祝のみ)

◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>

◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1

◆問合せ先：045-783-9100